

令和元年度 貝塚市連結財務書類【概要版】

資金収支計算書 平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:百万円)

期首資金残高 (平成30年度末)	4,873
当期(平成30年度)収支	165
1 業務活動収支	} 省略
2 投資活動収支	
3 財務活動収支	
当期(平成30年度)歳計外収支	△ 23
期末資金残高 (令和元年度末)	5,015

行政コスト計算書 平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:百万円)

純経常行政コスト	52,892
1 経常費用	66,446
① 業務費用	27,944
業務に必要な人件費や物件費、支払利息、各種引当金の繰入等の費用	
② 移転費用	38,502
補助金やその他の費用など	
2 経常収益	13,554
使用料及び手数料、その他経常経費のみに充当する収入	
臨時行政コスト	2,679
1 臨時損失	414
災害復旧費、固定資産除売却損やその他臨時的な費用	
2 臨時利益	2,265
資産売却益やその他臨時的な収益	
純行政コスト	51,041
経常行政コストと臨時行政コストの合計	

貸借対照表 令和2年3月31日現在

(単位:百万円)

資産の部 (市が保有する資産)		負債の部 (将来世代の負担額)	
資産合計	150,316	負債合計	87,744
1 固定資産	140,752	1 固定負債	79,350
① 有形固定資産	137,282	令和3年度以降に支払わなければならない債務	
道路、公園、学校など具体的な形のある固定資産			
② 無形固定資産	3,287	2 流動負債	8,394
ソフトウェア、電話加入権等の具体的な形のない固定資産		令和2年度に支払わなければならない債務	
③ 投資等	183		
文化振興事業団などの団体への出資金や、基金、長期延滞債権など			
2 流動資産	9,564		
現金・預金、財政調整基金、市税等の未収金など			
内 資金残高	5,015		
		純資産の部 (現在までの世代の負担額)	
		純資産合計	62,572

純資産変動計算書 平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:百万円)

期首純資産残高 (平成30年度末)	60,699
当期(令和元年度)変動高	1,873
1 純行政コスト	△ 51,041
2 財源調達	52,928
税収や国府等補助金など	
3 その他変動	△ 14
有形固定資産や貸付金・基金等の増減及び資産評価差額、無償所管換	
期末純資産残高 (令和元年度末)	62,572

- 本財務書類については、平成28年度より統一的な基準に基づき作成しています。
- 表中金額については、各表間の整合性を調整しているため、本表四捨五入と一致しない場合があります。